



6月のお知らせ



6/7.8.9.25は
院長終日不在
となります。

2023/06/01



～梅雨シーズンに気をつけたいこと～

梅雨から夏にかけて高温多湿な日が続きますが皆さんはどのようにお過ごしですか？今回は梅雨の時期に気をつけたいことについてお伝えしたいと思います！

◆食中毒に気をつけましょう！

置き餌やウェットフードなど水分が多く含まれているため傷みやすかったりカビが生えやすかったりと食中毒の原因になります。そのため、食べなければ30分～1時間ほどで下げるようにしましょう！
お水もこまめに取り替え、お皿もよく洗うよう心がけましょう。

◆耳の中を要チェック！

梅雨の時期は湿度が高く、垂れ耳のわんちゃん猫ちゃんは耳の中が蒸れやすい状態です。この状態が続くと「外耳炎」になりやすくなります。耳垢の量や臭い、赤みやよく頭を振るなどいつもと違う様子が見られたら病院に行くことをおすすめします！

◆皮膚疾患に注意！

湿度が高くなると皮膚のバリア機能が低下し、細菌やカビが繁殖しやすくなります。また、アトピー性やアレルギー性など元々皮膚炎を持っている子は、再発したり悪化することもあります。そのため、こまめにブラッシングをしたり、雨で濡れたらしっかり乾かすなど体が蒸れないように対策をしましょう。

～対策～

わんちゃんや猫ちゃんのベッドやタオル、おもちゃなど湿気がこもりやすく菌が繁殖しやすいため晴れた日に洗って干したり、掃除機をかけたりなど身の周りを清潔に保ちましょう！気温差が激しかったりジメジメしたりと体調に負担がかかりやすい時期になりますので、少しでも体調が気になったら早めの受診をお願い致します。



熱中症にご注意を！！

6月になり、少しずつ気温も湿度も高くなってきました。この時期から熱中症にも注意が必要です！お散歩の時間をずらしたり、こまめな水分補給を心がけたり、暑いと感じたらクーラーをつけたりと熱がこもらないような対策を心掛けましょう！

よく見られる症状

呼吸が速い、よだれが増える、ぐったりしている、体が熱い、ふるえ、食欲低下、元気がないなど

応急処置

氷枕や氷嚢で体を冷やす→太い血管がある場所(首、股関節、脇下など)
お部屋の温度を下げる→クーラーをつける、風通しをよくする

⚠️ 熱中症かもと思ったらすぐに病院へ！！

※短頭種、太っている子、毛が黒い、北欧犬種、呼吸器や心臓に持病がある子などはさらに熱中症になりやすいので注意が必要です！



6月28日は
スタッフミーティング
のため午後は休診と
させていただきます。

健康診断Aコース
キャンペーンは
今月までです！

PayPay auPay
d払い LINEPay
楽天Pay ご利用になれます

みなみ野動物病院
tel: 042-636-3133
9:00-12:00・16:00-19:30
Saloa
tel: 042-635-1122
9:00-12:00・16:00-18:30

6月の専門外来
整形 : 6月5日(月)
循環器 : 6月3日(土)
腫瘍 : 6月13日(火)
6月20日(火)
6月27日(火)
リハビリ : 6月9日(金)
6月23日(金)
神経 : 6月1日(木)
6月15日(木)